



ハローワーク 新潟

雇用にいがた



新春にあたって

新潟市雇用促進協議会会長 新潟市長 篠田 昭

明けましておめでとうございます。

新潟市は、今年、2019年1月1日の開港150周年に向けて大いに盛り上がる年となります。まず、キックオフイベントとして、7月14日から29日までの16日間、「海フェスタ」を開催いたします。共同開催地となる佐渡市、聖籠町と協力して、港町文化や新潟の魅力を発信することで、海フェスタの効果を最大限に発揮し、新潟の開港150周年を実りあるものにしてまいります。

また全国で、少子高齢化の急速な進行や、若者の人口流出などの人口減少問題が喫緊の課題となる中、「働き方改革」が注目されております。企業の人手不足を解消し、優秀な人材の確保・定着につなげるためには、若者、女性、高齢者、障がい者など、さまざまな人材に応じた就業機会の提供など、「働き方改革」を通じて、誰もが活躍できる環境を整備していく必要があります。本市としても、長時間労働の是正をはじめとしたワーク・ライフ・バランスの推進に取り組むとともに、労働局と締結している雇用対策協定のもと、それぞれの強みを発揮しながら、さまざまな雇用問題の解決に向け、地域の実情に応じた雇用関連施策を総合的、効果的に取り組むことで、新潟地域の雇用・労働環境の改善と就労支援の強化を図ってまいります。

当協議会としては、会員企業の皆さまの特典として、3月に発行する「企業ガイドブックにいがた」の掲載料を無料化したことで、会員企業数を着実に増やしてきました。さらにガイドブックの内容の充実・拡大を図るとともに、その活用により、若者の市内就職支援

やUIJターン就職支援を推進していきたいと考えております。

本年もハローワークや商工会議所、市、そして地元産業界との連携・協力のもと、各種合同企業説明会を開催するほか、各種事業を積極的に実施することにより、労働力の確保とその定着を図り、地域経済の発展につなげるよう努めてまいります。

現在、働く人たちを取り巻く雇用・経済状況は、有効求人倍率や新規学卒者の就職内定率の上昇など、着実に改善しております。引き続き各関係機関が密に連携をとり、一丸となって取り組んでいくことが重要と考えておりますので、今後とも一層のご協力をお願いいたします。

結びに、皆さまにとって本年が健やかで幸多い年となりますようお祈り申し上げ、あいさつといたします。

目次

- ◇新春にあたって……………1
- ◇平成30年度の大学等卒業予定者を対象とした
求人公開日は4月1日です……………2
- ◇新規採用者受入準備のお願い……………2
- ◇新潟市におけるUIJターン促進の取り組みについて……………3
- ◇生産性向上支援訓練のご案内……………3
- ◇介護関連事業主のみなさまへ……………4
- ◇平成28年度障害者の雇用状況について……………5
- ◇障がい者合同面接会のご案内……………5
- ◇「障害者雇用推進フォーラム」を開催しました……………6

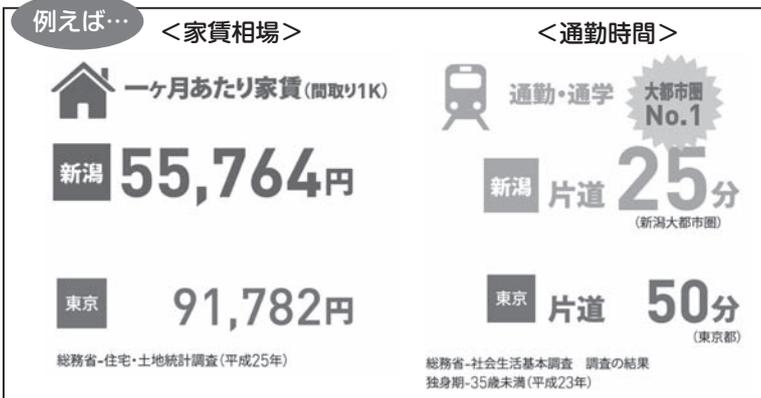
新潟市におけるUIJターン促進の取り組みについて ～新潟暮らし創造運動～

新潟暮らし奨励課では新潟暮らし創造運動※の一環として、首都圏でのUIJターン相談会や移住・定住情報サイト「HAPPYターン」による情報発信など、首都圏からのUIJターン促進に取り組んでいます。

企業の皆様が実施されているUIJターン支援策がございましたら、首都圏でPRすることも可能ですので、取り組みを進めている企業様はお気軽にお問い合わせください。

また、移住・定住情報サイト「HAPPYターン」では、移住に関する情報や、以下のような首都圏と新潟市の暮らしを数値で比較したデータを掲載していますので、ぜひご覧ください。

※「新潟暮らし創造運動」とは・・・新潟暮らしの良いところを磨き、弱点・欠点を改善する取組みを推進し、市内外にアピールすることで、人口の流入促進・流出抑制につなげ、人口減少問題に的確に対応しようとするもの。



詳細はこちら▶ 

移住・定住情報サイト
「HAPPYターン」QRコード



お問い合わせ先 新潟市 地域魅力創造部 新潟暮らし奨励課
TEL:025-226-2149

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業などの皆様の生産性を向上させるための職業訓練です。

訓練は、ポリテクセンター新潟に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等に委託し、企業・団体の課題やニーズにあわせて実施します。

さまざまな内容・分野の幅広い職務階層の方を対象としたカリキュラムで、従業員の生産性向上をお手伝いします。開講日程、内容等については、お気軽にご相談ください。

※本事業は、厚生労働省が推進する「生産性向上支援訓練」です。

○生産・業務プロセスの改善に関するお悩み・ニーズ

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・ITを活用して業務を効率化したい。

生産・業務 プロセスの 改善分野

- 生産性向上のための課題とラインバランシング
 - IoT活用によるビジネス展開
 - 物流システム設計
- など

○組織的な課題にするお悩み・ニーズ

- ・業務改善の考え方を理解したい。
- ・個人のノウハウを社内で見える化したい。

組織マネジ メント分野

- ナレッジマネジメント
 - 成果を上げる業務改善
- など

○売上げの向上に関するお悩み・ニーズ

- ・顧客の拡大や満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。

売上げ増加 分野

- 実務に基づくマーケティング入門
 - 製品・市場戦略
 - 顧客分析手法
- など

※上記のほか、企業・団体の生産性向上に関する様々な課題の解決や現場力の強化に関するカリキュラムをご用意しています。

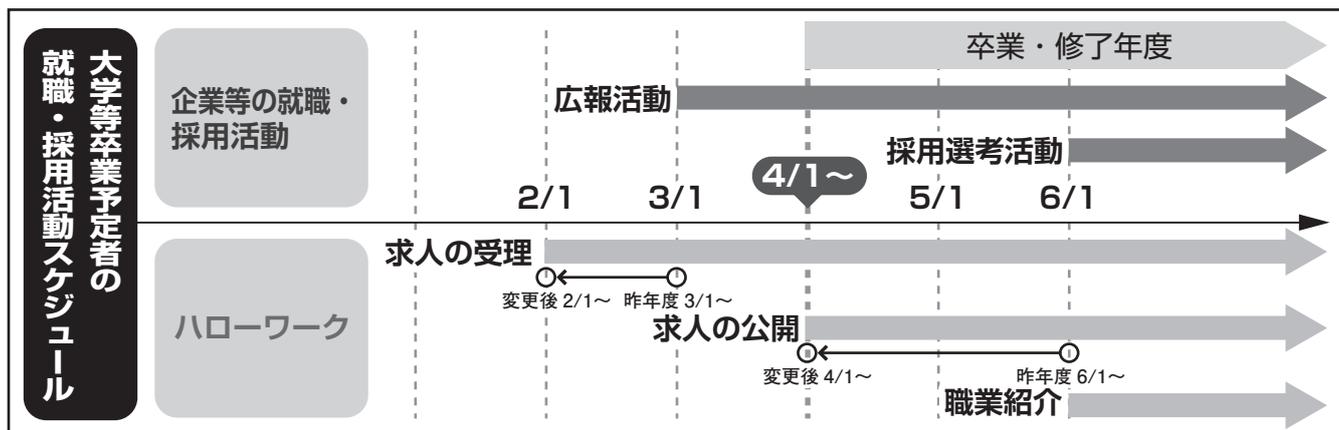
お問い合わせ

ポリテクセンター新潟 生産性向上人材育成支援センター
TEL:0258-33-2455 FAX:0258-33-2422 MAIL:niigata-seisan@jeed.or.jp

平成30年度の大学等卒業予定者を対象とした求人公開日は4月1日です！

※求人公開日が昨年度の6月1日から4月1日に変更となりました。
 ※これに伴い、求人の受理が昨年度の3月1日から2月1日に変更されます。

大学、短期大学と高等専門学校の前年度(平成31年3月)卒業・修了予定者の就職・採用活動のスケジュールを踏まえ、ハローワークでの卒業・修了予定者(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等)を対象とする求人の取扱いは、下図のとおりになります。



求人公開の時期を早めることで、学生の皆様は十分な業界研究を行うことが可能となるほか、企業の皆様も学生への広報活動を有効に行うことが可能となりますので、ぜひご活用ください。

なお、求人公開後であっても5月31日以前に採用選考活動を行うことのないようご注意ください。

新規採用者受入準備のお願い

内定者との連絡をお願いします

■ 本人・家族・学校に対して

採用を決定されても、入社まではまだ日時があり、希望と不安の入り交じった日々を過ごす若者とその家族の方に、連絡を絶やさないよう配慮してください。

- 社内報等各種資料の送付や職場の様子を知らせるなど
- 入社後のスケジュール、労働条件など
- 入社前後の職場行事や教育・研修の予定など
- 入社日時、場所、赴任方法、携行品など

受入体制の確認をお願いします

■ 教育訓練計画や指導担当者の選任など

毎年、ハローワークには些細なことで転職の相談に訪れる若者が大勢います。新入社員が誰に何を聞いたらいいのかをはっきりさせるよう、仕事と生活の両面でフォローする担当者を決めておいてください。

勉学に専念できるよう配慮をお願いします

■ 事前研修等は禁止です

必要な連絡等は密接に取っていただきたいのですが、学業や課外活動などに支障を及ぼす恐れのあるようなものは認められませんのでご注意ください。

※断ったら内定が取り消されるのではないかと、生徒・学生からは心理的に断りづらいものであることをご承知ください。

受入時の提出書類について確認をお願いします

■ 種々の書類が必要になってくると思われませんが、以下の点にご確認ください

- 入社後に求めること
- 育成指導や雇用管理上必要最小限のものであること
- 基本的人権を侵害するものでないこと
- なぜその書類が必要なのか理解を得た上で求めること

※従来から求めているからといった理由でなく、本当に必要なのか再点検をお願いします。

平成 29 年度の障害者雇用状況について

民間企業の実雇用率は 1.83% (法定雇用率は 2.0%)

平成 29 年 6 月 1 日調査の民間企業の障害者雇用状況調査の結果について、下記のとおりお知らせします。

今年度の当所管内の障害者実雇用率は前年度と同数の 1.83%となりました。

新潟県及び全国と比較すると未だ低い状況にあります。

事業主の皆様には、社内の理解を深める、障害者の能力や適性に合わせた新たな仕事を創るなど、より一層のご協力をお願いします。

また、平成 30 年 4 月 1 日から法定雇用率の引上げがあり、現行の 2.0%から 2.2%となりますので、雇用する障害者数の不足が生じないようにご注意願います。

雇用状況

項目		区分	ハローワーク新潟	新潟県	全国
企業数			563	1,740	91,024
算定基礎労働者数			118,797.5	317,184.0	25,204,720.0
障害者数			2,172.0	6,220.0	495,795.0
実雇用率	平成 29 年		1.83%	1.96%	1.97%
	平成 28 年		1.83%	1.93%	1.92%
	増減		0.00P	0.03P	0.05P

雇用率達成状況

区分	ハローワーク新潟		新潟県	全国
	達成企業数	未達成企業数	達成企業率 (%)	達成企業率 (%)
年度				
29 年	286	277	50.8	60.0
28 年	271	286	48.7	57.8
27 年	245	314	43.8	54.4
26 年	212	341	38.3	49.8
25 年	187	343	35.3	44.7

雇用状況の推移

区分	ハローワーク新潟				新潟県	全国
	企業数	算定基礎労働者数	障害者雇用数	実雇用率 (%)	実雇用率 (%)	実雇用率 (%)
年度						
29 年	563	118,797.5	2,172.0	1.83	1.96	1.97
28 年	557	117,175.5	2,138.5	1.83	1.93	1.92
27 年	559	116,199.0	2,001.5	1.72	1.85	1.88
26 年	553	113,868.0	1,840.0	1.62	1.75	1.82
25 年	530	110,966.5	1,708.0	1.54	1.65	1.76

規模別実雇用率

区分	ハローワーク新潟 (%)		新潟県 (%)		全国 (%)	
	29 年	28 年	29 年	28 年	29 年	28 年
規模						
計	1.83	1.83	1.96	1.93	1.97	1.92
50~99人	1.23	1.07	1.53	1.45	1.60	1.55
100~299人	1.78	1.71	1.95	1.89	1.81	1.74
300~499人	1.81	1.84	2.07	2.03	1.82	1.82
500~999人	2.21	2.15	2.14	2.14	1.97	1.93
1000人以上	1.99	2.25	2.16	2.18	2.16	2.12

… 障がい者合同面接会のご案内 …

障害者雇用をお考えの企業と障害をお持ちの方とお見合い形式の面接会です。

- 日 時 …… 平成 30 年 2 月 21 日(水) 午後 1 時～ 4 時
- 会 場 …… 朱鷺メッセ 2 階「スノーホール」
新潟市中央区万代島 6 - 1

- お問い合わせ ハローワーク新潟・専門援助部門までご連絡ください。
電話 025-280-8609 (部門コード 43#)

介護関連事業主のみなさまへ

～ 介護人材の確保が難しい状況にあります ～

介護関係職種の求人倍率

3.97 倍

(平成29年10月末現在)

前年同期の求人倍率 3.38 倍

介護人材の確保と職場定着に向けて、事業主のみなさまへお願い

人材の募集・採用選考に当たって

- ☑ 求職者数に比べて、圧倒的に求人数が多い状況にあるため、人材の募集に当たっては、求職者に選ばれる事業所となる必要がありますので、法令を順守し、働きやすい魅力ある職場環境づくりをお願いします。
- ☑ 労働条件は応募の決め手となりますので、具体的に明示するようお願いいたします。
また、労働契約を結ぶ際は、必ず書面により速やかに、労働条件を具体的に明示するようお願いいたします。
- ☑ 求人への応募があった際は、書類選考だけで不採用とせず、できるだけ面接選考で採否を判断するようお願いいたします。
- ☑ ハローワークでの紹介状発行前の職場見学について、積極的な受け入れをお願いします。
- ☑ 介護職を希望する年齢層は幅広いです。人材確保に当たっては、中高年齢者も積極的に採用するようお願いいたします。

採用後において（職場定着に向けて）

- ☑ 採用した労働者が職場に馴染むまでは、研修やフォローアップ体制の徹底をお願いします。
- ☑ 施設管理者自ら、積極的に介護現場の状況把握に努めるようお願いいたします（現場に任せきりにしない）。
- ☑ 雇用管理制度等（「評価・処遇制度」「研修体系制度」「健康づくり制度」）の積極的な導入をお願いします。特に最近、ストレスマネジメントやメンタルヘルスを含めた職場環境の改善が求められています。
⇒「職場定着支援助成金（雇用管理制度助成コース）」をご活用ください。
- ☑ 腰痛の労災が多発しているため、リフト機器等を積極的に活用するなど、腰痛予防対策を講じるようお願いいたします。
⇒「職場定着支援助成金（介護福祉機器助成コース）」をご活用ください。
- ☑ キャリアパスへの不安解消のため、昇給・昇格などの賃金制度の整備と適切な運用をお願いします。
⇒「職場定着支援助成金（介護労働者雇用管理制度助成コース）」をご活用ください。

お問合せ先

ハローワーク新潟 新潟市中央区美咲町1丁目2番1号 新潟美咲合同庁舎2号館
福祉人材コーナー TEL 025-280-8609 (部門コード41#)

「障害者雇用推進フォーラム」を開催しました！ ～企業と就労支援機関との連携に向けて～

平成30年4月1日から民間企業の障害者法定雇用率が2.2%に引き上げられることに伴い、更なる障害者雇用の推進が求められているところです。

しかしながら、雇用の取り組みにあたって、受け入れ態勢等について不安を抱かれる企業も少なくありません。

このことから、採用から雇用管理に至るノウハウの普及を図る目的で、11月15日（水）朱鷺メッセにおいて障害者雇用推進フォーラムを新潟市と共同で開催いたしました。

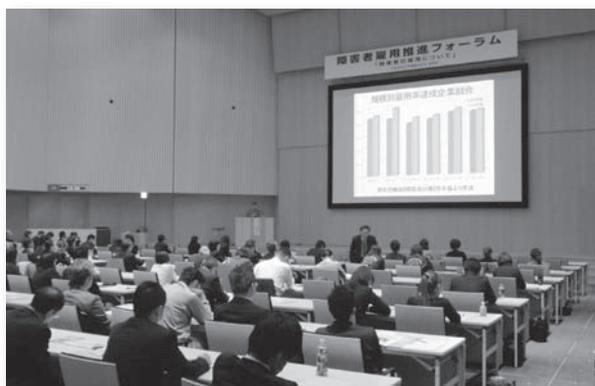
当日は企業をはじめ、福祉施設等支援機関、教育機関等から総勢151名の方々のご参加がありました。第一部の基調講演では、横浜市立大学の影山教授から「なぜ、障がい者を雇う中小企業は業績を上げ続けるのか」と題しご講演いただきました。

第二部のパネルディスカッションでは、「事例に学ぶ障害者の定着支援」と題して、福田道路株式会社様、日本フードリンク株式会社様、社会福祉法人勇樹会様が12のテーマに沿って発表を行いました。

また、定着支援に関わった新潟市障がい者就業支援センター様、就労移行支援事業所スタンバイ様をはじめ、新潟障害者職業センター様からもパネリストとして参加していただき、支援内容について説明が為されました。

参加された方々から「具体例が現場の声に近く、分かりやすかった」「間に入った支援機関の話が聞けたので参考になった」等多くのご意見を頂戴いたしました。

このフォーラムが障害者雇用の足がかりとなることを願い、雇用推進のため皆様の一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



○第1部 基調講演○
演 題 「なぜ、障がい者を雇う中小企業は業績を上げ続けるのか」
講 師 横浜市立大学国際総合科学学術院教授
影山 摩子 氏



○第2部 パネルディスカッション○
テーマ 「事例に学ぶ障害者の定着支援
～企業と就労支援機関との連携に向けて～」

「雇用にいがた」発行…新潟市雇用促進協議会
編集…ハローワーク新潟

企業ガイドブックにいがた (<http://www.niigata.kigyoo.com>)
<http://niigata-hellowork.jsite.mhlw.go.jp/list/niigata/>

ハローワーク新潟（新潟公共職業安定所）

TEL 280-8609

FAX 288-3590

ハローワーク新潟ときめきしごと館・若者しごと館

TEL 240-4510

FAX 241-8610（ときめきしごと館）
FAX 247-3787（若者しごと館）